

**実力編**  
**よくでるポイント講座**  
**生活支援技術②**

**#13**

## 第35回 問題97

ノロウイルス（Norovirus）による感染症の予防のための介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 食品は、中心部温度50℃で1分間加熱する。
- 2 嘔吐物は、乾燥後に処理をする。
- 3 マスクと手袋を着用して、嘔吐物を処理する。
- 4 手すりの消毒は、エタノール消毒液を使用する。
- 5 嘔吐物のついたシーツは、洗濯機で水洗いする。

Answer

# 感染症

## II. 感染経路の遮断

感染経路には、接触感染、飛沫感染、空気感染、および血液媒介感染等があります。

表1 主な感染経路と原因微生物

感染経路	特徴	主な原因微生物
接触感染 (経口感染含む)	<ul style="list-style-type: none"><li>● 手指・食品・器具を介して伝播する頻度の高い伝播経路である。</li></ul>	ノロウイルス※ 腸管出血性大腸菌 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 等
飛沫感染	<ul style="list-style-type: none"><li>● 咳、くしゃみ、会話等で、飛沫粒子 (5µm 以上) により伝播する。</li><li>● 1m 以内に床に落下し、空中を浮遊し続けることはない。</li></ul>	インフルエンザウイルス※ ムンプスウイルス 風しんウイルス 等
空気感染	<ul style="list-style-type: none"><li>● 咳、くしゃみ等で飛沫核 (5µm 未満) として伝播し、空中に浮遊し、空気の流れにより飛散する。</li></ul>	結核菌 麻しんウイルス 水痘ウイルス 等
血液媒介感染	<ul style="list-style-type: none"><li>● 病原体に汚染された血液や体液、分泌物が、針刺し等により体内に入ることにより感染する。</li></ul>	B型肝炎ウイルス C型肝炎ウイルス 等

※インフルエンザウイルスは、接触感染により感染する場合がある  
※ノロウイルス、インフルエンザウイルスは、空気感染の可能性が報告されている

高齢者介護施設において感染経路を遮断するためには、

- 病原体を持ち込まないこと
- 病原体を持ち出さないこと
- 病原体を拡げないこと
- への配慮が必要です。

その基本となるのは、標準予防策（スタンダード・プリコーション）と感染経路別予防策です。

職員は、入所者と日常的に長時間接触するため、特に注意が必要です。標準予防策（スタンダード・プリコーション）として、手洗いのほか、血液、体液、分泌物、嘔吐物、排泄物等を扱うときは、手袋を着用するとともに、これらが飛び散る可能性のある場合に備えて、マスクやエプロン・ガウンの着用についても検討し実践することが必要です。